

中1クラス要項 [2025年度]

あざみ真学塾

<AZAMI>

指導科目

英語・数学・国語・理科・社会 [全科目必修 / 科目別選択受講は不可]

学期制

・中1クラスは4月～翌年2月末までの1年間を、以下のように3期に分ける。

第1期 — 4月～7月末 [7月下旬に判定試験 → 第2期の新所属組決定]

第2期 — 8月～11月末 [11月下旬に判定試験 → 第3期の新所属組決定]

第3期 — 12月～2月末 [3月上旬に新中3進級試験 → 中2第1期所属組決定]

組編制

・A, B, Cの3組に編制し、定員と教室は以下の通り。

A組 — 定員約14～16名 [当塾 高師教室(2階)] 【注】・原則として、高師教室だが

B組 — 定員約14～16名 [当塾 高師教室(2階)] 試験及び夏期集中授業で

C組 — 定員約14～16名 [当塾 高師教室(2階)] 榎町本部教室を使用する。

・A, B, C組の組編制は、以下のようにして決定する。

第1期 = 「第1期所属組決定試験」「入塾調査」「英数アンケート」をもとに決定。

→ 小学校時代の成績、英語学習度、本人の希望等も参考とする。

習熟度別に、C, B, A組の順で所属組を決定。

第2・3期 = 各期に塾内で実施した各種試験成績、宿題成績、出欠状況、授業態度、各担当講師の意見及び期末に行う判定試験をもとに新所属組を決定。

習熟度別に、C, B, A組の順とし、各期ごとに所属組を決定。

成績連絡通信制度

・上記の各期ごとに、生徒本人の塾内での各種試験成績、宿題成績、出欠状況、授業態度、講師意見、個別講評等を記した「真学塾通信」を保護者へ直接に伝達。

個別面談

・必要及び希望に応じ、三者面談 [生徒+保護者+講師] 又は二者面談を適時実施。

⇒ 学校、塾、家庭での勉学状況、生活状況、その他についての面談。

各科目の指導内容 ★全科とも当塾作成独自のテキスト、プリントを使用(毎年更新)

英 語

4～7月：1回目は、塾作成プリントでアルファベットと発音+英単語 等、2回目からは中1教科書内容の指導 = 当塾が作成する独自の「英語教科書テキスト」で文法、単語、本文、対話文、長文等を指導し、单元ごとに「演習問題」を解く。

8 月：夏期集中授業として、塾作成プリントを使用して中1前期の総復習+応用。

9～1月：教科書をすすめ、塾作成プリントを使用してさらに発展した「応用問題」を解く。

2 月：塾作成のプリントを使用して「英語の年間総復習+応用演習問題」を指導。

・以上のほか、「リスニング問題演習」「単語テスト」等の指導を行う。

数 学

4～7月：1回目は塾作成プリントで小学校の復習、2回目から中1教科書内容の指導 = 塾作成の独自の「中1数学テキスト」を使用して、当塾独自の方法で教科書の徹底理解に努め、各单元ごとに「演習問題」(基本+応用)を解く。

8 月：夏期集中授業として、塾作成のプリントを使用し、中1前期の総復習+応用。

9～1月：「中1教科書テキスト」を使用して中1教科書をすすめ、塾作成のプリントを使用して、教科書からさらに発展した「応用問題」(入試問題含む)を解く。

2 月：塾作成のプリントを使用して「数学の年間総復習+応用演習問題」を指導。

国 語

・塾プリント[中1教科書内容+応用演習]を使用し、国語の実力養成に努める。また、事前に塾作成の「漢字範囲表」を配付して漢字の読み書きを修得させ、これを範囲として、毎回「漢字の確認試験」を実施(第1期前半 = 小学校の漢字、第1期途中～ = 中1漢字)。

指導内容 = 漢字の読み書き、詩の読解、小説文の読解、論説文の読解、古典、文法 等。

理科・社会

理 科 = 塾作成プリント+塾テキスト(演習問題)を使用し、中1教科書全分野の指導。

社 会 = 塾作成プリントを使用し、中1教科書内容の指導(歴史、地理)+演習問題(塾作成)。

質問カード制度

・各科目とも授業中に生徒からの質問をそのつど受けて答えるが、このほか、事前に全生徒へ「質問カード」を配付 → 生徒はカードに質問内容(不明な点など)を書き、担当講師へ渡す → 次回授業日に、講師が回答+解説を記して生徒へ返却する。
質問内容に応じては、別時間を設けて、個別指導で生徒へ直接に説明。

宿題の提出

- ・中1の宿題は下記の2種類があり、点数化して所属組決定の総合点に算入する。

① 通常宿題プリント

英語、数学について、適時、塾作成プリント又は宿題テキストによる宿題を課す。

[注] プリントの宿題は、単元によっては、所属組ごとに問題内容が異なる場合がある。

② 春期、夏期、冬期宿題

春休み、夏休み、冬休みに家庭学習用テキストを配付し、宿題として塾へ提出。

[春期＝業者テキスト(塾向け教材会社使用) / 夏期、冬期＝当塾作成テキスト]

学校試験対策 [中間、期末対策]

- ・当塾では、内申点対策として学校の中間、期末試験を重視し、各学期ごとに学校の中間、期末試験の約1週間前に、英数中心に「中間、期末試験対策」を実施。
→ 塾作成のプリントを使用して、各科目とも学校の試験範囲を特別指導する。

学校成績の報告

- ・学校での生徒の学力動向を把握するために、全生徒に「学校試験報告書」を配付し、学校で行われた試験結果(成績)を塾へ報告させる義務を課す。
[報告する成績＝中間、期末試験成績(5科)・学力テスト成績(5科)・内申点(9科)]
- ・この報告により、塾指導科目の成果が学校の成績にも反映されているかを確認する。

英語検定試験[英検]と指導

- ・当塾は英検準会場に指定されており、当塾での英検受験希望者に対し、塾作成のプリントと資料を使用して特別指導を行う(授業料は無料 / 資料代1,000円)。
[受験可能級＝英検2級、準2級、3級、4級、5級 / 受験料は本人負担(実費)]

夏期集中授業 [英数理社]*非公開(塾内生のみ対象)

- ・夏休み中は通常よりも授業時間を多くし、講習型式の集中授業実施＝英数理社の中1前半の総復習＋応用力強化[塾作成のプリント使用 / 8/20頃～30に実施予定]。

補習授業

- ・英語、数学を特に苦手とする生徒に対し、補習が必要と判断した場合は、通常の授業時間以外に、少人数クラスで特別補習を実施する[無料]。

塾内実施の各種試験

確認テスト

- ・英語、数学の塾授業を理解しているかを確かめる試験。
塾授業への集中力を高めることも目的とし、英、数とも事前に予告して実施。

定期試験 [英数国]

- ・英数国の中1教科書内容を生徒が理解しているかを確かめる試験。
学校の間、期末試験の直前に、学校の試験範囲に合わせて実施(予想問題)。
- ・理社は、中間、期末試験の直前に「中間、期末試験対策プリント」を配付。

判定試験 [5科目]

- ・英数国理社について、塾の各期全体の指導内容を理解しているかを確かめる試験。
塾の新しい学期での所属組を決定する重要基準となる。

第1回判定試験 : 7月下旬に実施。第1期の5科目の塾指導内容を全範囲とし、
第2期(8～11月末)での所属組決定の重要基準。

第2回判定試験 : 11月下旬に実施。第2期の5科目の塾指導内容を全範囲とし、
第3期(12～2月末)での所属組決定の重要基準。

【注】・所属組の決定基準には、上記の試験成績のほかに、宿題成績、出欠状況、
授業態度、担当講師の意見 など含まれる。

実力テスト [塾模試・5科目]

- ・主要5科目(英数国理社)の実力をはかるための業者テスト。中1時での志望校合格可能性判定を行う千葉県統一模試。中1、2は年3回実施(中3は年9回)。

【注】業者テスト = 過去に中学校内で実施されていたが、現在は塾を中心に実施。
千葉県では、進学研究会(進研)と総進図書(総進)の2社が最大。

第1回模試 : 4月実施、進研テスト(千葉県統一) / 小学校復習、対策用問題集配付

第2回模試 : 9月実施、進研or総進テスト(千葉県統一) / 中1前期の範囲

第3回模試 : 1月～2月実施、進研テスト(千葉県統一) / 中1全体の総合範囲

新中2入塾進級試験

- ・来年の2月末～3月初め頃に実施。中1全体の英数国の指導内容を全範囲とし、
中2予定定員までを合格とする(4組＝約60名)。

【注】・この選抜試験は、欠員待ち生徒 及び 新中2からの新規申込生徒も受験し、
新中2の予定定員まで合格 → 中2の第1期所属組の決定基準 にもなる。

中1クラスの通常授業日程 [夏時間：4月～9月末/冬時間：20分早まる予定]

組↓	(月)	(火)	(水)	(金)	(土)	(日)
A組	国語 (隔週) 7:20 ～8:50			英語・社会 (毎週) 6:20 ～ 8:50 又は 7:20～8:50	数学・理科 (毎週) 4:20 ～ 5:50 又は 6:20～8:50	
B組		国語 (隔週) 7:20 ～8:50	数学・理科 (毎週) 6:20 ～ 8:50 又は 7:20～8:50			英語・社会 (毎週) 4:20 ～ 5:50 又は 6:20～8:50
C組		国語 (隔週) 7:20 ～8:50			数学・理科 (毎週) 4:20 ～ 5:50 又は 6:20～8:50	英語・社会 (毎週) 4:20 ～ 5:50 又は 6:20～8:50

注 意 点

1. 毎月、生徒全員に日程表を配付するので、その日程表をよく見て出席のこと。
2. 英語, 数学 = 毎週各1回ずつ [英語4回+数学4回] = 合計月8回
理科, 社会 = 隔週で、月に2回ずつ [理科2回+社会2回] = 合計月4回
国 語 = 隔週で、月に2回 / 1ヶ月の全授業回数 = 月14回 (10日)
3. 冬時間 (10月～2月末) = 全授業とも、開始と終了の時間が20分ずつ早まる予定。
4. 授業日にあたる曜日が月に5日ある場合は、いずれかが休みになる。
5. 原則として、祝祭日でも授業は実施する (ただし、5月の連休は例外)。
6. 学校や塾の行事 (運動会, 中3講習会等) がある場合、他の曜日に変更あり。
7. 8月は集中授業を実施し、通常よりも授業時間が多くなる (8/20頃～から9日間)。

振替受講制度：特別な理由で受講できない授業あれば、申請により、他組での受講を認める。

[注] 特別な理由 = 学校行事 (部活等), 突発的病気, 家庭の冠婚葬祭行事 等に限る。

欠 席, 遅 刻 等 に つ い て

- ① 塾授業には欠席や遅刻をしないよう努めること (各回とも塾授業の密度は濃い)。
- ② やむをえず欠席, 遅刻した場合は、原則として当日の午後3:00～9:30の間に保護者自身が塾本部へその旨 (理由等) を連絡すること (留守電は, メッセージを)。
- ③ 欠席, 遅刻が多い場合は、退塾勧告の対象となるので十分に注意すること。
特に、無断欠席, 無断遅刻が重なった場合や不明瞭な欠席, 遅刻があった場合は強制退塾となる場合がある (塾規則の違反が重なった場合も同様)。

担当講師

文 系： 足立 達人（長生高，慶応大） 足立 圭司（長生高，早稲田大）
松田 良和（長生高，専修大） 岡本 幸大（長生高，駒澤大）
理数系： 齋藤 茂（長生高，千葉大） 足立 光行（長生高，早稲田大）
高山 和輝（長生高，明学大） 内山 煌大（千葉南高，敬愛大） 村上 直樹（長生高，日本大）
土屋 航（長生高，早稲田大） 長南 京佑（長生高，東洋大）
事務担当： 足立 美佐江 野坂 彩那

月謝・諸費用

月 謝 — 1ヶ月 15,000 円（税別） 入学金 — 無 料 光熱費等 — 無 料
・入塾時に，以下を月謝と共に納入。

年間プリント代，諸雑費（全費用含む1年分） — 9,000 円（税別）

塾テキスト代，教科書テキスト代（5科，1年分） — 11,000 円（税別）

塾 模 試 代（業者テスト / 全3回の1年分） — 6,000 円（税別）（一部を塾負担）

中1クラスの主な年間配付物〔下記以外に多数の塾プリント，資料等あり〕

英 語 — 中1教科書テキスト7冊，中1英語宿題テキスト1冊，各種の塾作成プリント

数 学 — 中1数学テキスト7冊，中1数学宿題テキスト1冊，各種の塾作成プリント

国 語 — 塾テキスト1冊（塾作成プリントによる），漢字範囲表12部

理・社 — 塾テキスト理科1冊，歴史1冊，地理1冊の計3冊，各種の塾作成プリント

春期，夏期，冬期の宿題テキスト — 合計4冊

バインダー — 塾プリント保存用4冊（英数国を各1冊＋理社1冊 / すべて色別）

【注意事項】

- ① 月謝は，原則として各自の銀行口座からの振替（引落）とする → 口頭で説明
ただし，中1入塾時の全費用（消費税含む）は，塾の指定銀行口座への振り込みとする。
- ② 途中入塾の場合は，年間プリント代，諸雑費，模試代の分を月割りで減額する。
- ③ 途中退塾の場合は，年間プリント代，諸雑費，模試代の分を月割りで返却する。
- ④ 兄弟姉妹が同時在籍の場合は，全費用と月謝を約20～30％割引く（双方とも / 別紙参照）
- ⑤ 家庭の経済的な理由があり，保護者から申し出あれば全費用，月謝を割引く。
- ⑥ 夏期集中授業を実施する8月分月謝は別途代金となる。